



位牌堂の上棟式

# 龍谷院 たより

発行所 龍谷院  
 茨城県東茨城郡  
 龍谷町1丁目559  
 TEL 029-289-3108  
 FAX 029-289-3025  
 編集人 栗部 義光

## 位牌堂の上棟式とご挨拶

住職 栗部 義光

梅雨の季節がやってまいりました。寺に植えましたアジサイの花が咲き始めました。三年目の花は見事に成長し、たくさんの株をつけています。晋山式を迎えるにあたり、檀信徒の皆様のご支援を心より感謝申し上げます。又、位牌堂の建設に遇進されました実行委員会委員長桐原務総代をはじめ実行委員各位には大変なご支援ご協力を頂いています。

去る四月二十二日に位牌堂の上棟式を行いました。天候にも恵まれ、晋山式実行委員会のご出席をお願いし、「般若心経」をお唱え、「工事無難」「山門繁栄」を祈願し、盛大裡に終わることが出来ました。完成は六月末の頃と思われ、三間四方の面積であります。建てて見ますと大きく立派なものが出来そうです。完成が楽しみです。

また、青付金も期滿に集まり、六月現在で全体の三分の二(金額で千八百万円)の方々に納入をしていただきました。有難うございます。

去る三月九日にはご寺院代表の方に集まっていただし、龍谷院新命第四十四世の晋山式の概要を決めていただきました。これからはその内容に添って準備を進めてまいります。

その概要によって六月十二日にご案内を発送したご寺院数は八十名と大勢になりました。これから、宿泊、食事、記念品、行事に使う仏具などの用意を進めてまいります。

そのほか稚児の募集、駐車場の整備、道路の許可書申請、仕事は限りなくございます。どうか、檀信徒のご協力を切にお願い申し上げます。

# 対談、住職と秋野太作

住職  
 園部義光 × 秋野太作〔俳優〕  
 インタビュー

**秋野** 梅の花が満開の龍谷院を訪ねています。(対談日：平成二十一年二月二十六日)この雑誌が出る四月には桜の花も楽しめるでしょう。

**園部** ええ、三年ほど前に近隣の宗派の違う八ヶ寺の住職が集まり、いかに「村興し」ならぬ「寺興し」をするか話し合いを



したのです。そこで提案されたのがそれぞれの寺が「花の寺」として特色を持つことでした。花を通じて多くの人に寺に来て頂けたらと考えたのです。当寺は「花の寺めぐり」の一番札所としてあじさいをメインとしており、昨年は八〇〇株ほど増やしました。二十年後くらいには定着するかなという段階です。

**秋野** それは楽しみです。では、柳寺の歴史を教えてください。

**園部** 開創は長祿三年(一四五九年)です。で五〇〇年になります。

**秋野** 室町時代から続く長い歴史をお持ちなのですね。

**園部** 私は四十四代目の住職で先代住職の三男です。兄が二人

共家を出たものですから私にお鉢が。寺を継いだ以上はしっかりと盛り立てていこうと頑張っているところです。

**秋野** それが「花の寺」の活動に繋がっているんですね。

**園部** はい。これまでのように檀家さんとの結び付きだけでは成り立たない時代ですので、檀家さんとは離れたところで人が集まる寺を目指したいと考えています。昔、寺には多くの人

が集まりました。質み事を相談したり、寺子屋で学んだり、境内で子供達が遊んだり。今はお葬式や法事の時のだけのかかりとなりつつあります。若い人達の宗教離れも防ぎたいですし、今の時代ならではの寺の役割も改めて考えなくてはいけないと思っていますのでイベント的なものも増やし、日常の生活では味わうことのできないような空間を提供しよう。

**秋野** そのようにして集まっ



来られた皆さんにご住職として伝えたいことはありますか。

**園部** 自己に目覚め、自分を大切にしたいということですね。今の人は自分自身を粗末にすぎずで他にばかり目を向け、自分に目を向けていません。「他は我にあらず」とは道元禪師の言葉です。世の中に流されず、自分をよく見つけて生きていってほしいですね。

**秋野** 皆が自分を大切にすれば社会も良い方向に変わると思っています。ご活躍に期待しています。



**拝請式**  
 拝請式とは特別重要な導師をお願いすることを拝請と言います。西堂というお役目をお願いするにはその住職を訪ねて行ってお願いする儀式。今回は愛知県名古屋市長 法持寺住職 川口高風老師を訪ねました。  
 このお寺は先代住職栄重和尚が若いときに修行をしたお寺です。そのご縁を頂きまして、特別に

## 拝請式

西堂職を快く引き受けていただきました。  
 老師は現在、愛知学院大学の教授をなされ、文学博士であります。大変お忙しい中をお越し頂きます。

## 龍谷院梅花講の活動について

講師 仲田 昭子

私達梅花（御詠歌）講は現在五十歳代から八十歳代まで十四名で構成されています。

月に二回お寺さんに集まり住職さんに午後一時から二時間程御指導を得、梅花流詠歌の勉強をします。なんとも言えないリズムで心に響く優しい旋律、知らず知らずのうちに教えを心身ともに受け豊かさを感じます。勉強終了後は、皆さんでお茶会です。これが又、楽しい一時であり交流の場ともなります。梅

花講に参加しお寺さんがより身近に感じられるようになりました。

梅花講の活動としては、宗務所関係では、梅花特選の講習会、検定講習会、茨城県奉詠大会、全国大会等です。本年の全国大会は五月二十七日、二十八日の二日にわたり大阪府舞洲アリーナで一万二千名が参加し開催予定でしたが、新型インフルのため直前にて中止となりました。

又、興甚関係では、元日祈禱、節分祭、花祭、施餓鬼、開山忌等に参加しています。

今年には記念すべき晋山式が予定されており八十名の僧侶や稚児行列に私達梅花講員も参列する事になりました。大変光栄であると同時により一層勉強に精進せねばと身が引き締まる思いです。

参道の階段を登り、山門をくぐり一寸振り向けば広々とした



田園風景、四季折々の境内の様子、杉小立に囲まれた本堂、千手観音堂等々、この場所に来ると「物の豊かさ」より「心の豊かさ」「本当の豊かさ」とは何か。しみじみ考えさせられます。すばらしい景観の中にたたくず菩提寺龍谷院に是非足をお運び下さい。

# 龍谷院檀信徒親睦ゴルフ大会

幹事長 橋本 茂



第三回龍谷院檀信徒親睦ゴルフ大会が、平成二十一年五月十一日(月) 城里町徳蔵にある城里ゴルフ倶楽部で開催されました。  
当日は快晴温暖で絶好のゴルフ日和に恵まれ、住職様の開会の言葉に続き、競技委員の小幡克利さんのルール説明のあと午前八時三十分に入場・インコースに分かれ、住職様の始球式で親睦ゴルフ大会がスタートしました。月曜日の開催にも関わらず総勢三十名がプレーを楽しむと

ともに和気藹々のもと大いに親睦を深めました。

プレー終了後、午後三時半過ぎから龍谷院の客殿に於いて、住職様のご祈祷を賜り、続いて会計の加藤木勝三さんの司会進行のもと表彰パーティーがスタートし、始めに住職様より「第三回目の龍谷院檀信徒親睦ゴルフ大会が、開催の趣旨に賛同を賜り前回に増して多くの参加者にとに感謝いたしております。」と謝辞を述べられました。続いて表彰式に移り第二回目の優勝者、加藤木好紀様へ住職様より優勝トロフィーの授与が行われ、優勝した加藤木好紀さんは「先ずは同伴メンバーに恵まれ絶好のゴルフ日和のなか気持ちよくプレー出来たのが優勝に繋がった」と謙虚に優勝の喜びを述べられました。

した。

親睦会では、初めて参加された方また第一回目から参加されている方同士がゴルフ談義とともに大いに親睦を深められた一日となりました。

今回の親睦ゴルフ大会に参加して下さいました皆様方のご協力のもと無事開催できましたこと、また過分なる協賛を賜り幹事一同厚く御礼申し上げます。

皆様方の益々のご健勝、ご繁栄をご祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

なお、次の方々よりご寄付をいただきました。

賞品目 六点 橋本 茂様  
ゴルフバッグ 君嶋 量一様  
ゴルフボール 広木 和久様  
商品券 石鉄石材 様  
金一封 オケキ仏具店様  
心より感謝申し上げます。



平成21年 第3回龍谷院檀信徒親睦ゴルフ大会  
5月11日(月) 城里ゴルフ倶楽部

## 第三回ゴルフ大会の成績

優 勝	準 優 勝	三 位	ベストスコア賞	ドラコン賞	ニアピン賞
加藤木好紀様	加藤木勝三様	広木 一男様	高柳 宗次様	加藤木好紀様	仲田 博之様
				関 聖美様	杉山三千雄様
				鐘原なほ子様	所 道彦様
				鐘原なほ子様	橋本 茂様

## 龍谷院の沿革②

## 観音堂と千手観音

本堂に向かつて左手に観音堂があります。開山の秀峰宗匠大和尚が観音堂を建立する地を定めたと、そこに若竹が一夜のうちに伸びたと伝えられ、その竹は空宝「観音一夜の霊竹」として今も保存されています。

現在の観音堂は平成十七年に建て替えられましたが、建て替える前の観音堂の格子は左甚五郎の作といわれていました。

観音堂の中には、龍谷院を創建した大山城主大山義成の守護仏だったといわれる千手千眼観世音菩薩が祀られています。この千手観音



観音堂



千手観音(御前立)

は秘仏でだれも拝観できないので、御前立の観音が作られました。その観音も傷みが激しかったため、平成十八年に修復され、現在堂内で金色に輝いています。

千手千眼観世音は、千の手と千の眼をもち、無限の慈悲を施すありがたい仏様です。龍谷院の千手千眼観世音のお祭りは三月十七日に行われ、昔は講中など盛んで多くの参拝者でにぎわっていました。千手観音は緋の衣を着ていて六十年に一度衣替えをします。その古い布を産婦の服帯に縫いつけておくことと安産になると伝承されています。以前は安産や子育てを祈願する人がたいへん多かったのです。今では毎年節分の日、堂内で節分会が行われ、多くの年男たちが福を求めて集います。

(杉山記)

## 生命科学

## 第二話「暫く存命の間」

正林サイコソマテック研究会 園部 肇元

道元禪師の弟子懐契禪師が、道元禪師の教えを聞くに随って、記録したものが「正法眼藏隨記」として今日に伝えられています。そこには仏法の真髓が説かれ、修行上の心得などが示されています。その一節に、

「示に云く、無常迅速なり、生死事大なり、暫く存命の間、業を修し……」（道元禪師が示して言われた。時の過ぎるのは非常に早く、生死のことは重大なことである。しばらく命のある間に何かを行……）とあります。

生物（ヒト）一代の命には限りがあります。この世に生きていられる時間は、誰もそれほど長くはないのかも知れません。長生きしたとしても、最後は生

体を構成する細胞が老化し、その機能が停止してしまいます。その原因として大きく分類して二つあります。(一)プログラム説（あらかじめ遺伝子に成長・老化の過程がプログラムされている）(二)エラー蓄積説（様々な環境因子により受けた細胞の損傷が蓄積する）という説です。最近アンチエイジングという言葉が耳に入りますが、まだ不老不死を手に入れることは無理な様です。となれば限られた命のある間、それぞれが歩まなければならぬ道を精一杯歩んで行くことが大事である。ということになりましょうか。



## 晋山式日程

平成二十一年十月二十三日(金)

午後一時 御寺院集合

午後一時半 当役寺院打合せ

午後二時 五疊三拜

午後二時半 位牌堂落慶法要

午後三時 開山忌

午後四時 首座入寺式

午後四時半 土地堂念誦

午後五時 本則配役行茶

終わって 垂石

十月二十四日(土)

午前七時 御寺院集合

午前七時半 当役寺院打合せ

午前八時 安下処出発

(稚児行列)

午前九時 山門到着

午前九時半 晋山式

午前十時 晋山開堂

中食

午前十一時半 法要式

引き継ぎ 式典

午後一時 写真撮影

午後一時半 檀信徒総回向

午後二時半 祝音

## 晋山式 稚児行列参加者募集

期日 平成21年10月24日(土)

参加費用 7,500円(写真付)

参加者対象 2才～10才位までの男女児

定員 50名(定員になり次第メ切ます。)

メ切は8月末日頃

晋山式の行列です。  
この機会に是非  
ご参加下さい。

檀信徒以外の方  
大歓迎です。

## 施餓鬼会の開催

平成21年8月9日(日)メ切は7月31日

午前10時より 特別施餓鬼

新盆特別供養料 1万円

午前11時 一般施餓鬼

先祖代々塔婆 5千円

昼食

新盆の家も先祖代々の塔婆を建てましょう。

申し込みは早めにお近くのお世話人までお申し込みください。

遠方の方は、電話にてお申込み下さい。

## 『編集後記』

晋山式の記念事業である位牌堂の上横式もめでたく執り行われ、完成も間近のようです。私たちの先祖のご位牌をお願いできる日も近いことと思います。

ご住職と秋野太作氏(俳優)の対談を「国際グラフ」より転載しました。その中で、花の寺の開創のことが話されています。花の寺八ヶ寺を巡り、それぞれのみに仏に手を合わせてみてはいかがでしょうか。

お寺の行事や各大会で、立派にご詠歌を奉詠されている梅花講の皆さんの日頃の努力のようすに感心させられました。龍谷院ゴルフ大会は、大勢の参加者があり、楽しく盛大に行われたようです。

観音堂に安置されている千手観音は、御前立であり本尊は秘仏で、木の箱に納められていて公開されることないとのこと、あまり知られていなかったと思います。

晋山式まで三か月余りとなりました。盛大な式典になるよう、檀信徒一同願っていることと存じます。

編集委員 杉山三千雄

稲川 清